

「かながわ未来共創プラットフォーム」 募集シート

■募集内容等

募集テーマ	生活保護利用者及び生活困窮者等の就労に向けた準備
提案募集の概要 (テーマに関連する事業等の概要)	生活保護利用者及び生活困窮者の中には、就労意欲がありながら、自分に適した就労先を見つけることが難しく、就職後も短期間で離職してしまうケースが見受けられる。県では、こうした方々が自分に合った仕事に就き、長期的に就労することで、自立を目指すよう支援したい。
背景・課題	就労自立促進事業を活用した者のうち、増収に繋がった者の割合が、県は国の数値より15%程下回っている。県としては、生活保護利用者及び生活困窮者に対し、様々な就労支援事業を実施しているが、本人の希望や適性とのミスマッチ、自己肯定感の低下や生活リズムの乱れなどにより、長期的な就労や増収に十分に繋がらないケースが多い。また、経済的自立だけでなく、日常生活・社会生活の自立にも課題を抱えているケースが多い。
課題によって、誰が、どう困っているか（または今後困ることが想定されるか）	・生活保護利用者、生活困窮者→自分に適した仕事を見つけることができない。就職しても職場に定着できず、離職を繰り返してしまう。経済的自立だけでなく、日常生活・社会生活の自立にも悩んでいるケースが多い。 ・企業→人材不足である一方、生活保護利用者等の受入れに関する理解やノウハウが十分ではない。また、一人ひとりの特性に応じた受入れ体制を整える余裕がない。 ・行政→多様な就労支援制度を実施しているものの、長期的な就労定着まで十分に繋がっていない。また、生活保護利用者、生活困窮者に、個別に適した仕事を紹介することが難しく、対応に限界がある。
課題に対する県の現状の取組	・就労支援事業 ・就労準備支援事業 ・就労支援員による相談支援 ・ハローワーク等との連携 ・就労後のフォローアップ
県が希望する提案内容	※以下は一例ですので、上記課題解決に向けて自由な発想でご提案ください。 ・自立の概念である3点（(1)経済的自立(2)日常生活自立(3)社会生活自立）に関する支援 ・就労前の自己肯定感向上や就労意欲向上に繋がる取組の支援
提案の例	※以下は一例ですので、上記課題解決に向けて自由な発想でご提案ください。 ・生活保護利用者、生活困窮者に対し、自立に向けた要素を入れた取組の実施 ・就労前の不安を取り除くための相談会等の実施 ・人材不足に悩む企業への勉強会実施、マッチング等
実施予定時期	提案内容により別途調整します。
県から提供できるメリット	・実証実験のフィールド選定にあたり、県が調整を行います。 ・連携事例の県からのPR
その他留意点	

<提案方法>

次のページでご案内する申込フォームへ、必要事項を記入の上、送信してください。

https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=33311

<問合せ先>

神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室 企業連携グループ 「かながわ未来共創プラットフォーム」担当
Tel：045-285-0710

問合せフォーム

<https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007->

[u/offer/userLoginDispNon.action?tempSeq=13319&accessFrom=](https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/userLoginDispNon.action?tempSeq=13319&accessFrom=)